



第 4 回ふれんどりい家族会



2月19日(土)10時から12時まで、ふれんどりいの郷で家族会がありました。テーマは「認知症周辺症状への対応」でした。

お母様をふれんどりいの郷に預けているご家族の方が資料を作成し、パソコン画面を見ながらお話しをしてくださいました。認知症の病型・症状・治療薬剤、徘徊防止用のマットや「Skype(スカイプ)」による遠隔の見守り、座間市の福祉サービスについての説明でした。ご家族は別居されているため、「Skype」を利用されています。お母様様は部屋に設置されたカメラに映り、インターネットによって映像をパソコン

で見ることができます。何かあったらすぐにお母様のところに駆けつけているということでした。実際の映像も見せていただきました。離れていても様子が分かるのは安心です。

説明の後はフリートークをしました。ご家族の方々は利用者さんが服用している薬のことや、日常の様子を話してくださいました。ご家族は利用者さんの意思を尊重して、出来ることはなるべくやってもらって認知症の進行を遅らせようとされています。一緒の時間を大事にされていると思いました。

ご家族のなかには働きながら介護されている方もおられ、送迎の時間まで利用者さんがお1人で待っていないといけないということもあります。その間ご家族はとても心配なのですが、スタッフさんと上手く連絡を取り、各ご家庭に合わせたやり方をされていて、今のところ問題ないようでした。

スタッフさんはご家族の要望に答えようと一生懸命です。連絡をメールで欲しい、歯磨きをしてほしい、二度目の骨折は怖いから注意してほしいなどの要望がありました。ご近所の方から「お母さん元気になったね」と言われたという嬉しい報告もありました。

最近介護に関するテレビ番組や本が沢山あり参考になりますが、みんなが同じやり方の介護で良いというわけではないので大変難しいです。介護するご家族の方も無理をなさらず、みんなが笑顔でいられたら幸せですね。ご主人を介護されている奥様が同じ立場の方のお話しを聞きたかったと仰っていました。次回は多くの方がご参加されて、悩みや困ったことを相談し合ったらいいなと思いました。次回は5月21日(土)の予定です。

※ Skype(スカイプ)はインターネット回線を利用した無料で電話ができるソフトウェアのことです。

今日の皆さん



朝食前にリビングでくつろぐ利用者さん。



フラワーアレンジメントの先生と利用者さん、いつもお花をありがとうございます。